

会員の皆様におかれましては益々ご健勝のことと存じます。

以前の研修では、摂食嚥下認定看護師の観点から摂食嚥下障害についてご講演頂きました。今回は、言語療法士の見地からご講演頂きます。

日本人の三大疾病、悪性新生物、心疾患、脳血管障害を抱えながら、日常生活を送っておられる患者様と歯科臨床で対面する機会が増えていることと思います。また、周術期口腔機能管理の算定が進む中、チーム医療の重要性が示唆されおり、多職種連携の意見交換の機会も増えているのではないのでしょうか。

今回の研修では、摂食嚥下に関する解剖学及び生理学と、評価方法についてご説明して頂きます。特に食べる事は複数の職種が関り合い、チームアプローチにおいて食べる事を獲得維持するために必要な項目、役割分担についても講話して頂きます。新人歯科衛生士や、復職歯科衛生士の方も、ぜひご参加下さい。

臨床研修 b 摂食嚥下機能療法の基本技術Ⅱ A1 単位、
B リフレッシュコース g 口腔機能低下症 1 単位申請中 認定更新研修

日 時：令和 4 年 2 月 26 日（日）午後 1:00～午後 3:00（受付 12:45～）

場 所：大和郡山市民交流会館 JR 郡山駅下車すぐ

演 題：「包括的な視点でみる摂食嚥下障害～食は「人」を「良」くします～」

講 師：言語聴覚士 川尻英貴先生

（医療法人社団石鎚会 京都田辺中央病院 リハビリテーション部 科長）

受講料：奈良県会員無料 日本歯科衛生士会会員 2000 円、 会員外 4000 円

対 象：歯科医師 歯科衛生士

定 員：30 名（先着順）

申 込：FAX またはメールにて

① 2/26 午後研修会 ②会員番号③氏名④連絡先

⑤zoom 参加の方はメールアドレス を記入の上、事務所までお申込みください

（一社）奈良県歯科衛生士会 ndh@k3.dion.ne.jp Fax0742-31-4272

締切り 令和 5 年 2 月 8 日（水）